

## 診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

熊本機能病院 総合リハビリテーション部では、「高齢骨折患者における入院前後の身体機能の改善率に関する調査」の研究に取り組んでいます。

### 研究の概要

本研究は、回復期リハビリテーション病棟に入院された65歳以上の骨折患者を対象とし、骨折前と退院時の身体機能を比較して、身体機能の変化に関わる因子を明らかにすることを目的としています。身体機能の変化に関わる因子が明らかになることで、患者さん一人ひとりに合った精度の高い目標設定が可能となります。

骨折前の身体機能の参考値として、当法人のデイサービス利用者の身体機能評価(握力、5m通常歩行時間、5m最大歩行時間、開眼片足立ち時間、Timed Up & Go Test)を用います。参考値のグループ①と、65歳以上の骨折入院患者(グループ②)の身体機能評価を比較し、2つのグループで身体機能がどの程度違うのかを調査します。

### 対象となる方

グループ①：令和2年4月1日から令和5年3月31日の期間に当法人のデイサービス利用者(65歳以上の方)

グループ②：令和5年7月1日から令和7年6月30日の期間に当院回復期リハビリテーション病棟に入院した65歳以上の骨折患者

### 研究期間

研究実施許可日 ～ 令和7年9月30日(研究終了日)

## 利用する診療情報

- A) 臨床所見：年齢、性別、身長、体重（いずれも入院時）
- B) 背景：入院前の生活空間（自宅、それ以外）
- C) 医学的情報：診断名、受傷日、入院日、退院日、入院日数、既往歴、要介護度、認知機能（Mini Mental State Examination、認知症高齢者の日常生活自立度）
- D) 日常生活動作能力：Functional Independence Measure（入院時、退院時）、障害高齢者の日常生活自立度
- E) 身体機能評価：握力、5m通常歩行時間、5m最大歩行時間、開眼片足立ち時間、Timed Up & Go Test、歩行自立度、modified Rankin Scale

※グループ①：A)～E)、グループ②：A)、E)の情報を取得いたします。

研究機関の名称：熊本機能病院 総合リハビリテーション部

研究責任者氏名：三宮克彦（課長、理学療法士）

## 個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用

させていただきますことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

社会医療法人寿量会 理事長 米満弘一郎

お問い合わせ先

熊本機能病院 総合リハビリテーション部 理学療法課 主任 竹内睦雄

T E L : 096-345-8111(内線 2562)、 F A X : 096-345-8188